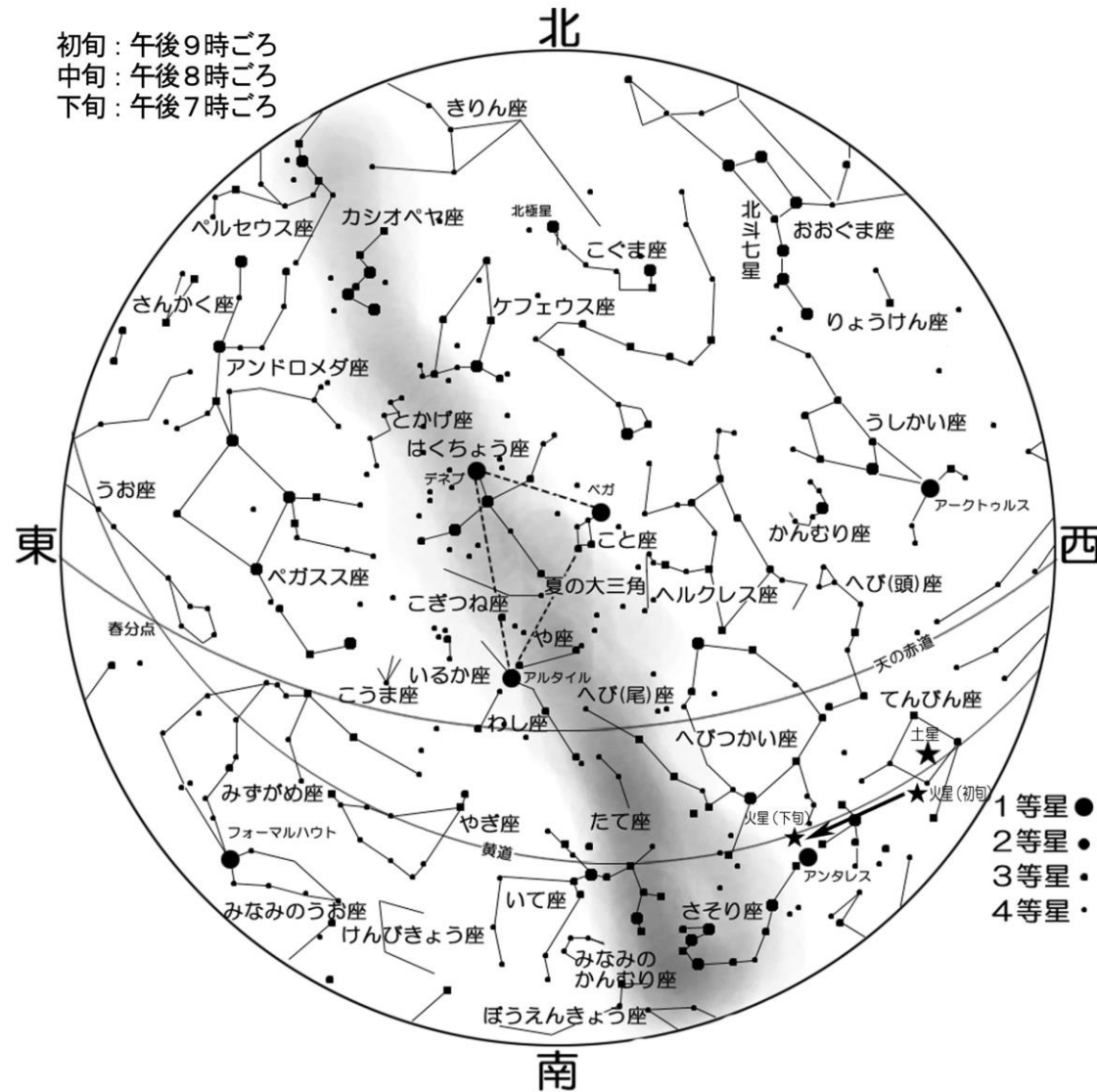


平成26年 9月の星空さんぽ☆ガイド

～ほしを眺めてみませんか～

初旬：午後9時ごろ
中旬：午後8時ごろ
下旬：午後7時ごろ



★9月の星空案内

暦の上では秋になりましたが、頭上から西の空は、まだまだ夏の星座たち。夏の星座さがしは、ちょうど頭の真上あたりで、ひときわ白く輝く星から始まります。この星が、七夕の話に登場する“織り姫星”、こと座の1等星ベガです。では、“彦星”はというと、ベガからやや南東で輝く星が“彦星”、わし座の1等星アルタイルです。ベガから北東に目を移すと、はくちょう座の1等星デネブが輝いています。このデネブ、ベガ、アルタイルを結びと、“夏の大三角”ができ、夏の星座さがしのよい案内役となります。

夜遅くなると、東の空低いところには秋の星座の中で唯一の1等星、みなみのうお座のフォーマルハウトが姿を見せます。また、東の空高いところには、握り拳より一回り大きい四角形の星の並びが見えます。これを“秋の四辺形”と呼び、秋の星座探しの案内役になります。ここには、「ペガサス座」があります。この秋の四辺形が、秋の星座たちを探すよい案内役となってくれます。

< 現在見える惑星 >

- 水星(0.2等星前後)：おとめ座付近。日没後、西南西の低空で輝く(観測難)
- 金星(-3.9等星前後)：しし→おとめ。夜明け前、東の低空でひときわ明るく輝く。
- 火星(0.7等星前後)：てんびん→さそり座付近。20時頃、南西の低空で赤っぽく輝く。
- 木星(-1.9等星前後)：かに座付近。夜明け前、東北東の低空で輝く。(金星より高い所)
- 土星(0.6等星前後)：てんびん座付近。20時頃、西南西の空で黄色っぽく輝く。

日	曜	天文現象	日	曜	天文現象
2	火	☾上弦 (20:11)	22	月	水星が東方最大離角 (07:10)
8	月	中秋の名月	23	火祝	秋分 (11:29)
9	火	☉満月 (10:38)	24	水	●新月 (15:14)
16	火	☾下弦 (11:05)	28	日	土星食 (12:12)